

令和2年度 事業計画(案)

中央こども園

- *園児数 62名 5歳児-10 4歳児-16 3歳児-16 2歳児-10 1歳児-9 0歳児-1
- *新入園児 3名 1歳児-2名 0歳児-1名 途中 0歳児-8月1名 9月1名 12月2名 1月1名
- *職員数 22名 (正規16名)(非正規6名)
- *職員の体制 園長1・教頭1・主幹保育士2・保育教諭10(非常勤2)・栄養士1・調理士1・事務員1
子育て支援委員1(一般型一時預かり)・保育士1・保育補助1(非常勤)
- *産休、育休職員 4月現在2名(1月中復帰 3月中復帰) 4月~1名 7月~1名
- *退職者 1名
- *保育事業収入
 - ①公定価格(委託費)
 - ・基本分保育単価
 - ・加算1—処遇改善・歳児配置改善・給食実施・冷暖房費
教頭配置(1号認定が在籍の場合)
 - ・加算2—療育支援・除雪費・入所児童処遇特別・施設機能強化推進特別
小学校接続・栄養管理
 - ・その他加配—一般型一時預かり・幼稚園型一時預かり(1号認定が在籍の場合)
 - ②補助金事業
 - ・園外活動保育事業・延長保育事業・産休等代替職員費補助事業
 - ③勝山市補助金
 - ・市単独加配運営助成・退職共済
- *環境整備
 - ・園庭手洗い場—水漏れ修繕
 - ・プール温水屋上パイプ—凍結による破裂修繕
- *保育の取り組み
 - ・新型コロナウイルス感染症対策—引き続き行事の縮小・アルコール、マスク不足
 - ・入園式、進級式、総会、クラス懇談会、誕生祭、保育教諭体験、遠足等
 - ・玄関での受け入れ
 - ・職員にマスク配布
 - ・継続事項
 - ・自然を生かした保育
 - ・異年齢児保育—仲良し遊びの充実、一つ上のクラスでの生活やあそび、各クラスに分かれて
 - ・体力作り—マラソン、園外保育、コスモ体操教室、スイミング
 - ・園開放 ~ようこそ中央こども園へ~ 毎月第1水曜日
 - ・地域交流—地域老人との交流、西宮寺、義宣寺、沢山会、支援センター、小学校との交流
左義長太鼓参加
 - ・食育活動—三色板、栽培、お手伝いクッキング、仲良しクッキング、我が家の知恵袋(保護者参加)
 - ・勝山のいいとこさがそう—弁天河原、大清水、昆沙門、神明神社、平泉寺、岩屋
 - ・保育関係
 - *支援が必要な子ども 2名 3歳児—言葉の育ちの教室 5歳児—就学支援に挙げていく
 - ※ケース会議、職員の共通理解、守秘義務
 - *支援が必要な要観察保護者—5歳児
 - ※ケース会議、職員の共通理解、守秘義務
 - ・保護者関係
 - *重要事項の変更—オムツが不足した場合、マスクを忘れた場合、園からオムツを支給し集金する
 - ・職員関係
 - ・キャリアアップ研修・幼稚園免許更新
 - ・子どもたちが主体的に遊ぶ、学ぶ(遊べる、学べる)保育環境づくり
- ※園内研修—昨年同様クラスごとに事例を出して、子どもの興味→発達を踏まえた環境→変化
 - ・今年度—遊びの工夫(保育の質を高め、子どもの遊びを広げよう)
 - 演習と書類作成(ふくいつ子ファイルの記入、記録の取り方、研修会での演習を行う)
 - ・働き方改革に伴い、就業規則の見直し・乾さんに相談していく
 - ・職員健康管理(心身共に)